

日程	時間	会場	セッション名	テーマ	演題番号	氏名敬称略	Live配信	オンデマンド配信*4	UMIN演題名	所属
17日(土)	9:55-10:55	第1	特別講演1	遺伝子検査が開く、遺伝性皮膚疾患の新時代	SL1	秋山 真志	可	可	遺伝子検査が開く、遺伝性皮膚疾患の新時代	名古屋大学
17日(土)	11:00-12:00	第1	特別講演2	新時代の医療-安全・安心と信頼関係の構築-	SL2	松本 吉郎	可	可	新時代の医療-安全・安心と信頼関係の構築-	日本医師会会長
18日(日)	11:25-12:25	第1	特別講演3	診療報酬改定について	SL3	橋本 尚英	可	不可	診療報酬改定について	厚生労働省保険局医療課
17日(土)	16:50-17:50	第1	文化講演	医療現場でも役立つ!コミュニケーションが生むチーム力	CL	ロコ・ソラーレ	可	不可	医療現場でも役立つ!コミュニケーションが生むチーム力	ロコ・ソラーレ 2022年北京五輪女子カーリング日本代表
17日(土)	13:20-14:20	第1	シンポジウム1	治らない蕁麻疹をどう扱うか?	SY1-1	田中 暁生	可	可	難治性蕁麻疹への対応法	広島大学
					SY1-2	福田 知雄	可	可	蕁麻疹様の皮疹を呈する皮膚疾患	埼玉医科大学総合医療センター
17日(土)	13:20-14:20	第2	シンポジウム2	皮膚痒痒症と痒疹:ひと味違う治療	SY2-1	本田 哲也	可	不可	サイトカインから読み解くかゆみ診療	浜松医科大学
					SY2-2	石氏 陽三	可	可	神経から読み解くかゆみ診療	東京慈恵会医科大学
17日(土)	13:20-14:20	第3	シンポジウム3	乾癬:結局、どうしてますか?	SY3-1	鎌田 昌洋	可	不可	大学病院における乾癬診療	帝京大学
					SY3-2	伊藤 圭	可	可	病院勤務医のなすべき役割~乾癬編~	JR札幌病院/北海道大学
					SY3-3	日野 亮介	可	可	開業医はもっと積極的に乾癬を治したい	日野皮フ科医院
17日(土)	13:20-14:20	第4	シンポジウム4	遭遇するかも?皮膚科医が見つめる社会問題	SY4-1	石倉 亜矢子	可	可	「気になる子、気になる家族~その背景を考えて地域につなぐことで次の虐待を防ぐ~」	函館中央病院小児科
					SY4-2	橋本 直樹	可	可	Psychodermatology:皮膚科診察室を訪れる心を病む患者	北海道大学精神医学教室
17日(土)	13:20-14:20	第5	シンポジウム5	皮膚悪性腫瘍の最前線	SY5-1	木下 一郎	可	可	がんゲノム診断と治療戦略	北海道大学がん遺伝子診断部
					SY5-2	福島 聡	可	可	メラノーマのバイオマーカー最前線	熊本大学
17日(土)	13:20-14:20	第6	シンポジウム6	デジタルに強くなれ!	SY6-1	古賀 弘志	可	可	皮膚科診療のデジタルトランスフォーメーション:AIが導く世界	信州大学
					SY6-2	山本 明美	可	可	皮膚科学教育系YouTuberになってみた	旭川医科大学
17日(土)	13:20-14:20	第7	シンポジウム7	蜂窩織炎:いま、再度考える	SY7-1	鹿見山 浩	可	可	壊死性軟部組織感染症を思索する	富山大学
					SY7-2	盛山 吉弘	可	可	皮膚科医が知るべき抗菌薬の使い方	土浦協同病院
17日(土)	14:30-15:30	第1	シンポジウム8	これからの脱毛症診療	SY8-1	原田 和俊	可	可	これからの円形脱毛症診療	東京医科大学
					SY8-2	新熊 悟	可	可	これからの先天性脱毛症診療	奈良県立医科大学
17日(土)	14:30-15:30	第2	シンポジウム9	帯状疱疹:マネジメント力を磨く	SY9-1	堀江 啓太	可	可	帯状疱疹関連痛に寄り添って	スキンクリニックK
					SY9-2	渡辺 大輔	可	可	帯状疱疹診療のマネジメント	愛知医科大学
17日(土)	14:30-15:30	第3	シンポジウム10	膠原病:最近の進歩と臨床への還元	SY10-1	浅野 善英	可	可	強皮症:最近の知見	東北大学
					SY10-2	沖山 奈緒子	可	可	皮膚筋炎の自己抗体別トピックス	東京医科歯科大学
					SY10-3	小寺 雅也	可	可	SLE診療の進歩	JCHO中京病院
17日(土)	14:30-15:30	第4	シンポジウム11	皮脂欠乏症診療を再考する	SY11-1	五十嵐 敦之	可	可	皮脂欠乏症診療の手引き2021について	いがらし皮膚科東五反田
					SY11-2	青山 裕美	可	可	皮脂欠乏症の病態・治療メカニズムUp to date	川崎医科大学
17日(土)	14:30-15:30	第5	シンポジウム12	自己免疫性水疱症:次の一手	SY12-1	泉 健太郎	可	可	自己免疫性水疱症:次の一手(内服編)	北海道大学
					SY12-2	山上 淳	可	可	難治性天疱瘡に対するリツキシマブ	東京女子医科大学
					SY12-3	平澤 祐輔	可	不可	自己免疫性水疱症に対する二重膜濾過血漿交換(DFPP)と大量ガンマグロブリン静注(IVIG)併用療法	順天堂大学
17日(土)	14:30-15:30	第7	シンポジウム13	皮膚科にも来た再生医療	SY13-1	夏賀 健	可	可	皮膚科における自家培養表皮	北海道大学
					SY13-2	玉井 克人	可	不可	表皮水疱症に対する再生誘導医薬開発	大阪大学再生誘導医学
					SY13-3	串田 良祐	可	可	生体内修復幹細胞としてのMuse細胞の可能性	東北大学組織細胞学分野
18日(日)	9:10-10:10	第1	シンポジウム14	痤瘡:コマッタ時の一手	SY14-1	山崎 研志	可	可	国内外の動向から見た痤瘡治療の話題	東北大学
					SY14-2	堀内 祐紀	可	不可	保険&美容治療でざ瘡のコマッタを解決しよう	秋葉原スキンクリニック
18日(日)	9:10-10:10	第2	シンポジウム15	備えよう 医療事故と医療裁判	SY15-1	向井 秀樹	可	可	案件から学ぶ医療事故の対策と問題点	東邦大学医療センター大橋病院
					SY15-2	井上 多恵	可	可	訴えられた、どうすればいい?	多恵皮ふ科
18日(日)	9:10-10:10	第3	シンポジウム16	接触皮膚炎最新情報(パッチテスト・アレルゲン)	SY16-1	鈴木 加余子	可	可	日常診療で活用するパッチテスト-パッチテスト用試薬とSSCI-Netを利用した原因の追求	藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科
					SY16-2	伊藤 明子	可	可	最近注目されているアレルゲン-知っておきたいアレルゲン情報とその活用法	ながたクリニック
18日(日)	9:10-10:10	第4	シンポジウム17	診療科のはざままで Part 1	SY17-1	北川 善政	可	可	皮膚科に関わる歯科領域疾患~医科歯科連携の重要性	北海道大学口腔内科
					SY17-2	松岡 正剛	可	可	皮膚科診断に役に立つ整形外科の知識-骨軟部腫瘍外科医の視点から-	北海道大学整形外科
18日(日)	9:10-10:10	第5	シンポジウム18	薬疹:最近のトレンド	SY18-1	小川 陽一	可	可	重症薬疹のトピックス	山梨大学
					SY18-2	山口 由衣	可	可	抗悪性腫瘍薬による皮膚障害アップデート	横浜市立大学
					SY18-3	藤田 英樹	可	可	乾癬発症・悪化の裏に薬剤あり	日本大学

日程	時間	会場	セッション名	テーマ	演題番号	氏名敬称略	Live配信	オンデマンド配信*4	UMIN演題名	所属
18日(日)	10:15-11:15	第1	シンポジウム19	アトピー性皮膚炎：新薬続々	SY19-1	谷崎 英昭	可	可	新薬ラッシュが大学病院のアトピー診療にもたらしたもの	関西医科大学
					SY19-2	猿渡 浩	可	可	アトピー性皮膚炎新薬ラッシュ〜クリニックでの使いこなし〜	猿渡ひふ科クリニック
18日(日)	10:15-11:15	第2	シンポジウム20	皮膚科救急医の選択：この急患。どうしますか？	SY20-1	沢田 泰之	可	可		東京都立墨東病院
					SY20-2	須貝 達朗	可	可		豊橋市民病院
					SY20-3	山口 泰之	可	可		札幌皮膚科クリニック
					SY20-4	町野 哲	可	可		町野皮ふ科
18日(日)	10:15-11:15	第3	シンポジウム21	保険診療大討論会：地域性を踏まえて	SY21-1	五十嵐 敦之	可	可		いがらし皮膚科東五反田
					SY21-2	川嶋 利瑞	可	可	保険審査の現況と展望	国分医院網走皮膚科クリニック
					SY21-3	川田 暁	可	可		近畿大学名誉教授
18日(日)	10:15-11:15	第4	シンポジウム22	診療科のはざままで Part 2	SY22-1	桐野 洋平	可	可	新しい自己炎症性疾患VEXAS症候群について	横浜市立大学血液・リウマチ・感染症内科
					SY22-2	遠藤 知之	可	可	皮膚科医に知っておいて欲しいHIV感染症の四方山話	北海道大学血液内科
18日(日)	10:15-11:15	第5	シンポジウム23	虫と寄生虫の世界	SY23-1	宮内 俊次	可	可	皮膚科昆虫記＝ノミ・ハチ・マダニ刺症のニッチな話＝	宮内皮フ科クリニック
					SY23-2	中尾 亮	可	可	ゲノム解析と統計モデリングから炙り出すマダニの潜在リスク	北海道大学獣医学部
18日(日)	13:45-14:45	第1	シンポジウム24	どうぶつと皮膚・どうぶつの皮膚	SY24-1	西藤 公司	可	可	ペットや家畜の皮膚科学アップデート	東京農工大学獣医内科学
					SY24-2	藤田 靖幸	可	可	どうぶつと皮膚疾患	市立札幌病院
18日(日)	13:45-14:45	第2	シンポジウム25	明日から使える！皮膚科エコー	SY25-1	正島 千夏	可	不可	日常診療に役立つ皮膚超音波検査	奈良県立医科大学
					SY25-2	欠田 成人	可	可	1人常勤でもできる市中病院での皮膚エコー	済生会松阪総合病院
18日(日)	13:45-14:45	第3	シンポジウム26	回避せよ！下肢切断	SY26-1	久道 勝也	可	可	クリニック開業の先生への提言、サブスペシャリティとしての「足病皮膚科」の魅力と3つの利益とは	下北沢病院
					SY26-2	堀内 勝己	可	可	下肢救済、皮膚科医に求めるもの	市立札幌病院形成外科
18日(日)	13:45-14:45	第4	シンポジウム27	最近話題の皮膚疾患	SY27-1	山本 俊幸	可	可	Morbihan病を巡るいくつかの問題点と、眼瞼浮腫をきたす他疾患との鑑別	福島県立医科大学
					SY27-2	崎山 とも	可	可	炎症性爪疾患の見分け方	北赤羽さきやま皮膚科
					SY27-3	久保 亮治	可	可	皮膚疾患・症状に見られるモザイクの考え方	神戸大学
18日(日)	13:45-14:45	第5	シンポジウム28	高齢化と皮膚科	SY28-1	伊藤 幹	可	可	医療継承して良かったこと大変だったこと	伊藤皮膚科医院
					SY28-2	種井 良二	可	可	高齢者にみられる肌の変化と皮膚疾患の特徴	東京都健康長寿医療センター
18日(日)	13:45-14:45	第6	シンポジウム29	希少疾患かもと思ったら	SY29-1	櫻井 晃洋	可	可	診断がつかない患者さんを診たら	札幌医科大学遺伝子診療科
					SY29-2	堺 則康	可	可	「それって遺伝性疾患ですよ〜？」〜シマウマはどこにいる	東京医科大学
18日(日)	13:45-14:45	第7	シンポジウム30	サルでも分かる自己炎症性疾患	SY30-1	金澤 伸雄	可	可	自己炎症性疾患の考え方	兵庫医科大学
					SY30-2	福永 淳	可	可	どんな時にクリオピリン関連周期熱症候群(CAPS)を疑ってどう検査を進めるか？	大阪医科薬科大学
					SY30-3	葉山 惟大	可	可	壊疽性膿皮症からみえる自己炎症性疾患	日本大学
17日(土)	14:30-16:40	第6	勤務医部会	持続可能な勤務医の新時代	HP-1	中村 裕之	可	可	ひと味違う地域中核病院の皮膚科医	釧路市立総合病院
					HP-2	飯沼 晋	可	可	勤務医の学びと成長	北見赤十字病院
					HP-3	堀田 萌子	可	可	楽じゃなくとも楽しいを目指す勤務医ライブin函館	函館中央病院
					HP-4	鎌田 麻子	可	不可	持続可能な皮膚科地域医療	砂川市立病院
					HP-5	坂井 博之	可	可	市立旭川病院における皮膚科診療状況：皮膚科の役割と課題についての考察	市立旭川病院
					HP-6	廣崎 邦紀	可	可	勤務医の新時代を希望して	北海道医療センター
18日(日)	9:10-11:10	第7	学校保健・在宅医療委員会コラボセッション		SH-1	夏秋 優	可	可	学校生活において注意が必要な虫の知識と対処法	兵庫医科大学
					SH-2	藤本 智子	可	可	発汗障害に悩む学生と学校と医師のかかわり	池袋西口ふくろう皮膚科クリニック
					SH-3	服部 尚子	可	可	皮膚科のオンライン診療	なおこ皮膚科クリニック
					SH-4	袋 秀平	可	可	なぜあなたは往診するの？〜なぜあなたは往診しないの？	ふくろ皮膚科クリニック
18日(日)	9:10-10:40	第6	乾癬・アトピー性皮膚炎の分子標的薬安全対策講習会	乾癬・アトピー性皮膚炎の分子標的薬安全対策講習会	ビデオ講演	朝比奈 昭彦	可		注意すべき副作用と安全対策	東京慈恵会医科大学
					ビデオ講演	渡辺 彰	可		生物学的製剤投与時に併発する呼吸器疾患、特に呼吸器感染症への対策	東北文化学園大学医療福祉学部抗感染薬開発研究部門
					現地	安部 正敏	可		JAK阻害内服薬使用上の注意点	札幌皮膚科クリニック

*1 ハンズオンセミナー「奥深い化粧品入門」は実習を行うセッションの為、Live配信はございません。

*2 コメディカルシンポジウム、市民公開講座はLive配信はございません。

*3 共催セミナーは、ランチョンセミナー5(日本臓器製薬共催)を除き、全て会期中のLive配信を行います。

*4 特別講演3、シンポジウム15は共通講習となりますので、現地での聴講者のみに単位付与されます。オンライン参加では取得できませんので、ご注意ください。

*5 会期後のオンデマンド配信の視聴による単位取得はできません。